

「味工房うめきん」より お客様へお便りを 発行することにしました。



うめきん通信

第7号：平成28年 1月
発行：有限会社 梅金
責任者： 代表 梅村順一
岡崎市石原町字市場 78-1
TEL 0564-83-2034

「森と水と里と海の絆」が、おいしさと安心を継続できることをお知らせしたいPR誌です。

「味工房うめきん」は、平成28年環境保全活動にチャレンジします！

梅金が環境活動に参加する理由

1 「森と水と空気を守ることは、会社を守ること」

弊社は「日本の森と水と空気を守る」環境貢献活動を、スタートさせます。弊社の商品である「生芋こんにゃく」と「ところてん」の成分は、ほとんどが水です。だから一番大事な原料は、「おいしい水である」と考えています。

会社を持続的に経営していく為には、たゆまぬ努力と共に時代に合った対応力が必要です。日本の伝統食品として素材を活かし「よい商品」を作り続けるためには、おいしい水と空気を育む「森林を守ることが大切」だと考えました。



2 美しい日本の明日のために

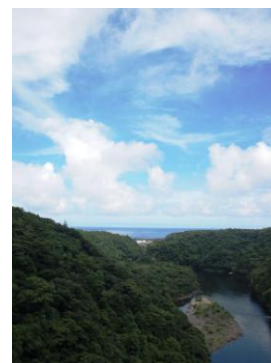
日本の国土に占める森林の面積は、約7割。世界の陸地の面積に占める森林の面積は、約3割。この数字は、日本の森林が環境に果たす役割の大きさを物語っています。

森林は、光合成によってCO₂を吸収しO₂を供給します。森林が蓄えた滋養に富んだ水は、森に住む生き物たちだけでなく、川や海に住む生き物たちを育てます。森林の腐葉土に染み込んだ雨水は、養分をたっぷりと含み岩石のミネラル分をもらいながら、河川に流れ込みます。やがて養分を含んだ水は、海に注ぎ海藻や魚介類を育てているのです。雪や雨が降らないと、魚介類の育ちが悪くなることを、漁民たちは経験から気づいています。



3 「うめきん」が応援する森を守る活動

近隣の森林事業者は、現段階ではCO₂排出権クレジット創出に係る認定を受けていないことから、地球温暖化防止のためのCO₂削減に努力をしている事業者を支援することにしました。そして弊社の商品を環境貢献型商品と位置付け、「商品販売を通じて得られる利益の一部で、日本の森づくりを支援する」ことにしました。この活動を広く皆さんに周知いただけるように、「カーボン・オフセット宣言」をします。



※カーボン・オフセット宣言については、うめきんのホームページをご覧ください。